

教育会館だより



No. 71

発行日
2020年4月1日
発行人
木村 徳泰

【題字】
館盛 静光
(元相模原市長)

目次

- 1 ページ
理事長のあいさつ
- 2・3 ページ
2019年度事業報告
- 4 ページ
2020年度事業計画

発行 一般財団法人相模原教育会館 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-13 ☎042(758)2190
<http://www.sagamiharakyouikukaikan.or.jp/>



理事長 木村 徳泰

県央・県北地域の教育・ 文化の振興と教職員の教養、 福利厚生の上をめぐりて

一般財団法人相模原教育会館も、昨年、33年目を迎えることができました。これまで、教育関係者をはじめ多くの地域の方々にご利用いただいたことに改めて感謝申し上げます。

子どもの貧困やいじめ、虐待といった諸問題が山積している昨今の情勢において、学校・家庭・地域がより連携を深め、社会全体で子どもを育てることが強く求められています。

しかし、生活や価値観の多様化にともない家族形態や共同体としての地域のあり方が変化し、さら

には情報化社会の進展により、人間や自然・動植物と直接にふれあう機会が失われつつあると感じてなりません。

一方で、昨年は豪雨や熱波あるいは大型台風といった異常気象が頻繁に発生し、甚大な被害をもたらしました。その要因は、地球温暖化が影響していると多くの研究者が警笛を鳴らしています。とりわけスウェーデンの環境活動家であるグレタ・トゥーンベリさんが、気候変動問題の早期解決を求める姿勢はとても印象的であり、先日も欧州議会の場で「人類の最大の危機を解決するふりはやめよう」と力強く訴えた言葉は、私たち大人の責務であると痛感した方も多いのではないのでしょうか。

そうした観点からも、相模原教育会館の設立目的である県央・県北地域の教育・文化の振興と教職員の教養、福利厚生の上をめぐりて、さらに多くの方々にご利用いただけるよう役職員一同、精一



親と子のふれあい映画会（左）と湘北教職員体育大会のひとこま

杯努力して参ります。

今後より一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いたします。

一般財団法人相模原教育会館

理事長 木村 徳泰

●2019年度事業報告

●親と子のふれあいツアー さくらんぼ狩り・そば打ち体験・ リニア見学センターを楽しむ

6月23日、山梨県への「親と子のふれあいツアー」を45人の参加で開催しました。毎年好評の「さくらんぼ狩り」「そばうち体験」「リニア見学センター」を家族や職場の仲間と楽しみました。

さくらんぼ狩りでは、様々な品種のさくらんぼを味わうことができ、「甘くておいしい」との声があがっていました。



そば打ちでは、職人の指導を受けながら小さな子どもも挑戦していました。打ちたてのそばを郷土料理と共においしく味わいいただきました。

最後はリニア見学センターで、様々な展示や模擬体験を通して、リニアのしくみを楽しく学ぶことができました。

参加者からは、「自分で作ったそばは格別おいしかった」「毎年楽しみにしている。来年も参加したい」という感想がありました。家族や仲間と共に、自然のなかでゆったりとふれあい、充実した1日となりました。

●人権・解放教育研修会 人権を尊重し、 共に生きていくために

6月19日、「第1回人権・解放教育研修会」を開催しました。「国籍条項について」共生社会のスタートとして」をテーマに、大石文雄さん（NPO法人在日外国人教育生活相談センター・信愛塾）が講演を行いました。国籍条項による公務員採用問題、常勤講師問題では、自治体によって対応の格差が大きく、外国人との共生が求



められる時代に合っていない等、諸課題が提起されました。

参加者からは、「国籍で採用の差があることを知らなかったので驚いた」「外国籍の子どもの実状をよくわかっていなかったののでいい機会になった」等の感想がありました。

1月24日、「第2回人権・解放教育研修会 自立と共生をめざす教育研修会」を相模原市立男女共同参画推進センター（ソレイユさがみ）および湘北地区教職員組合協議会との共催で開催しました。「ありのままの性とはなにか」性の多様性と人権・教育課題の現状」をテーマに、大賀一樹さん（公

認心理師・臨床心理士）が講演を行いました。

参加者からは「教員として正しい知識を身につけて、どの子どもたちも自分らしく生きられるよう支援していきたい」等の感想がありました。

年2回の開催で、人権課題について学びを深めることができ、様々な環境にある人の人権を尊重し、共に生きていくために、私たちができることについて考えることができました。

●親と子のふれあい映画会 「おまえうまそうだな」を上映 親子の愛に感動！

子どもたちの夏休み期間に合わせて、3会場（相模原教育会館・津久井中央公民館・大和市保健福祉センター）で「親と子のふれあい映画会」を開催しました。

「おまえうまそうだな」は、人気絵本作家の宮西達也の絵本「テイヤノサウルスシリーズ」の映画1作目で、親子になった肉食恐竜と草食恐竜の心の交流を描いた、せつなくも心温まる感動作です。

たくさんの親子連れが参加し、参加者からは「親子の愛が心にしみた」「家族みんな楽しんでる映画だった」等の感想がありました。

●親と子のふれあいカルチャー教室
「南極体験」と「光の魔法」で
楽しく学ぶ

7月27日、「親と子のふれあいカルチャー教室」を開催しました。「アインシュタインラボ」から講師をお迎えし理科実験教室が行われ、教職員やその家族56人の参加がありました。

「南極体験」では、液体窒素を使って、水が一瞬にして凍る様子の観察やブリザードに包まれる体験を通して、水の状態変化について学ぶことができました。また、「光の魔法」では、LEDライト



や回折格子を使って光の性質「直進・反射・屈折」を、体験を通して楽しく学ぶことができました。

参加者からは、「今まで体験したことのないことができてよかったです」「大変興味深い教室で、親子で楽しめた」等の声が寄せられました。

●湘北教職員体育大会

陸上競技に親しみながら
参加者同士の交流を深める

10月4日、厚木市荻野運動公園にて「第52回湘北教職員体育大会」を、県央・相模原地区各教育委員会の後援により開催しました。球技との隔年で開催していましたが、今年度は陸上競技での開催となり、106人の参加がありました。

幅広い年代の参加者に楽しんでいただきたい、けがのないように無理なく陸上競技に親しんでいただきたいとの願いから、種目によっては年齢別に分かれて行われ、各種目で熱戦が繰り広げられました。特に、ジャベリックスローやムカデ競争には、たくさんの方がエントリーし、参加者同士の交流を深めることができました。

また、平日の夜間にも関わらず、たくさんの方の職場の仲間や家族

が応援に来ていました。

参加者からは「きれいな競技場で走れて、良い経験になった」「久しぶりに運動できて楽しかった」等の感想が寄せられました。

2020年は球技の部を開催する予定です。様々な地区に参加をよびかけ、教職員の交流を深める機会としていきたいと思えます。

●教育文化講演会

どんな逆境にあっても人生
を「楽しむ」ことを諦めない

2月14日、「教育文化講演会」を開催しました。全盲の弁護士大胡田誠さんを講師に招き、「困難と闘う全ての人へ『だから無理』より『じゃあどうする?』の方が面白い!!」というテーマで講演いただきました。

大胡田さんは、素敵な笑顔でどんな逆境にあっても人生を「楽しむ」ことを諦めない姿勢、あらゆる困難にも立ち向かっていく強さについて語ってくださいました。

参加者からは、「様々な困難にも前向きで人生をしっかりとふみしめて生きていく姿に感動した」「生きる希望、生きる意味、そして困難を幸せや生きがいに変えることを考えさせられた」等の感想がありました。

相模原教育会館の会議室や和室を利用してみませんか？

(一財)相模原教育会館は、300人以上が入れる大会議室や詩吟等の練習ができる和室まで、様々な部屋を貸し出しています。ぜひ、ご利用ください。

室名	定員	料金
小会議室 (1)	机使用30名	1時間 650円
小会議室 (2)	机使用30名	1時間 650円
小会議室 (3)	机使用30名	1時間 650円
小会議室 (1) (2)	は合わせて1室(机使用60名)	として利用できます。
和室	座卓使用18名	1時間 650円
大会議室 (1)	机使用 120名 椅子のみ180名	1時間 1,950円
大会議室 (2)	机使用 120名 椅子のみ180名	1時間 1,950円
大会議室 (1) (2)	は合わせて1室(机使用240名 椅子のみ使用360名)	として利用できます。
控室	机使用10名	1時間 350円

●地域に根ざす教育・文化の振興に寄与するために
 2020年度 一般財団法人・相模原教育会館事業計画

1. 教育文化振興事業

(1) 親と子のふれあい映画会
 ・時期および場所
 7月29日(水)
 愛川町文化会館
 8月1日(土)
 津久井中央公民館
 8月22日(土)
 相模原教育会館
 8月23日(日)
 海老名市文化会館
 内容
 映画上映
 (自然や動物と人とのふれあいをテーマにした作品)

2. 教職員福利厚生事業

(1) スポーツ観戦チケット幹旋
 ・時期 5月
 (2020年後期日程分)
 3月
 (2021年前期日程分)
 内容
 横浜スタジアム(プロ野球ベ이스ターズ戦)
 ペアチケット幹旋
 対象 教職員

(2) 親と子のふれあいツアー
 ・時期 6月14日(日)
 ・場所 山梨方面
 内容
 家族が自然や人とのふれあいを感ずることのできる体験や活動

(2) 親と子のふれあいツアー
 ・時期 6月14日(日)
 ・場所 山梨方面
 内容
 家族が自然や人とのふれあいを感ずることのできる体験や活動

(2) 教育文化講演会
 ・時期 2月10日(水)
 ・場所 相模原教育会館
 内容
 文化・教養の向上に資するもの
 対象 一般

(3) 親と子のふれあいカルチャ
 ー教室
 ・対象 教職員とその家族
 ・時期 7月23日(木)
 ・場所 相模原教育会館
 内容
 理科実験教室
 対象 教職員とその家族、小・中学生

(3) 「教育会館だより」の発行
 ・時期 年1回
 内容
 実施事業の報告およびPR
 対象 一般

(4) 国際交流教育事業
 ・時期 8月上旬
 ・場所 韓国
 内容
 日韓親善バスケットボール大会・交流行事
 県央・相模原地区中学校バスケットボール部員、教職員

(5) 歴史・文化散歩
 ・時期 9月中旬
 ・場所 未定
 内容
 歴史や文化、由緒ある場所などの見学
 対象 退職教職員

(10) 退職教職員税務説明会
 ・時期 2月初旬(休日)
 ・場所 相模原教育会館
 内容
 確定申告に関する説明
 対象 2019年度退職教職員

(6) 湘北教職員体育大会
 (球技の部)
 ・時期 10月2日、7日、8日
 ・場所 湘北地区内会場
 対象 教職員

(11) 物資幹旋
 ・時期 随時
 ・場所 各学校・各教職員より
 内容
 物資販売の幹旋案内
 対象 教職員

(7) 人権・解放教育研修会
 ・時期 6月17日(水)
 1月22日(金)
 ・場所 相模原教育会館
 内容
 人権課題に対する意識理解を深めるための研修会

(1) 会議室の貸室
 ・時期 通年
 内容
 教育会館内会議室の貸出案内・調整、施設整備等
 対象 各構成団体、一般

(8) 学習交流会
 ・時期 10月下旬
 ・場所 相模原教育会館
 内容
 学校現場の教育課題についての話し合い

(2) 湘北教職員生命共済
 ・時期 7月下旬〜9月中旬
 (説明会・加入手続き)
 2月
 (保障制度開始)

(9) 教育・教養研修会
 ・時期 1月
 対象 教職員、退職教職員

内容
 2021年度(第35期)更新推進事業、新規・継続加入説明・通知等
 対象 教職員